



ラドウェザー

**SOLAR MASTER**

取扱説明書

ラドウェザー公式サイトはこちら！



[lad-weather.com](http://lad-weather.com)

A - 1	ボタン機能と画面の見方	4
A - 2	各モードについて	5
B - 1	時刻モード	6
C - 1	ストップウォッチモード	8
D - 1	ストップウォッチ確認モード	11
E - 1	タイマーモード	12
F - 1	アラームモード	14
G - 1	デュアルタイムモード	16
H - 1	ソーラー充電池について	17
	保証書	21

### ソーラー充電について

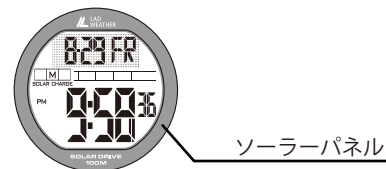
この腕時計は太陽光発電による充電ができます。

時計画面の外周部分がソーラーパネルです。

ソーラーパネル部分を光源に向けてください。

ソーラーパネルの一部が隠れていると、充電効率が落ちる可能性があります。

→充電について詳しくはP17～をご確認ください。



### ご使用上の注意

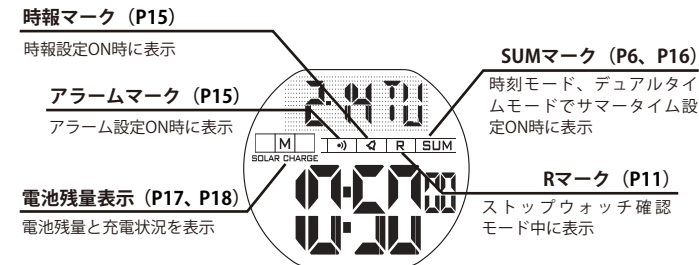
- ・ソーラーパネルに長時間光が当たらないと、電池が放電し切ってしまう、充電機能を完全に失ってしまう可能性があります。適度に充電を行ってください。
  - ・長時間時計を使用されない場合にも、適度に光の当たる場所で保管してください。
  - ・充電池は充電回数や使用期間などにより劣化します。
  - ・この腕時計は充電池としてML2032を使用しています。これ以外の電池、特に充電池でない電池を装着することは大変危険ですのでおやめください。
  - ・お客様の火傷や、時計の故障を防ぐため、次のような場所には腕時計を放置しないでください。
    - ①車のダッシュボードなど、高温になる可能性のある場所
    - ②白熱電灯など、熱を発生する光源の近く
    - ③強い直射日光が長時間当たり続ける場所
- ※上記の場所を避けて充電していても、光が当たり続けることで一時的に時計の温度が上がる可能性があります。火傷には十分ご注意ください。

## A-1 ボタン機能と画面の見方

### ■各ボタンの機能と概要



### ■画面表示アイコン



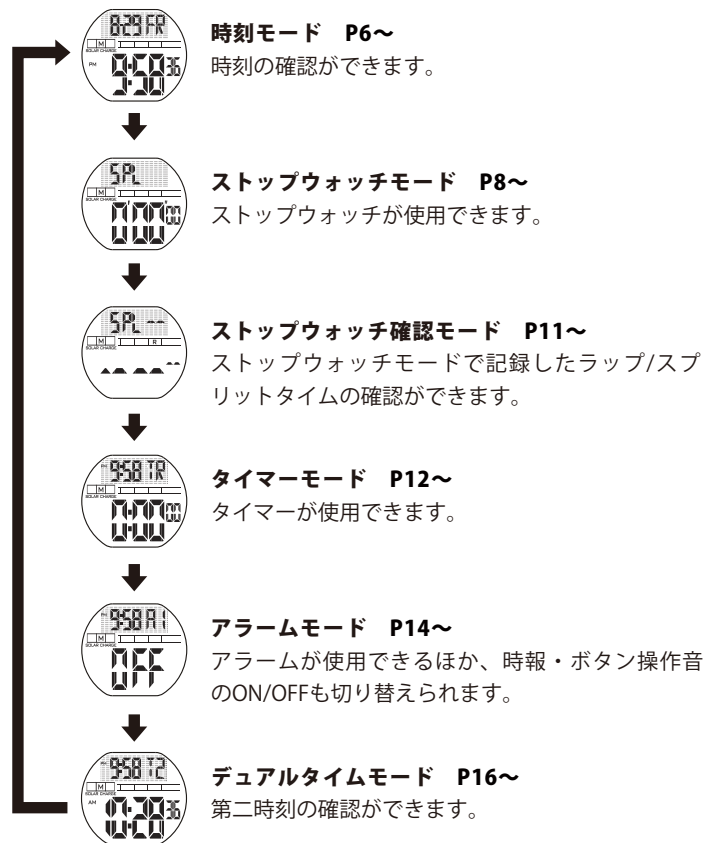
### ■バックライト

時刻モード中にDボタンを押すことで3秒間バックライトが点灯します。

## A-2 各モードについて

### ■各モードについて

この時計には6つのモードがあります。  
Bボタンを押すたびに以下の順で切り替わります。

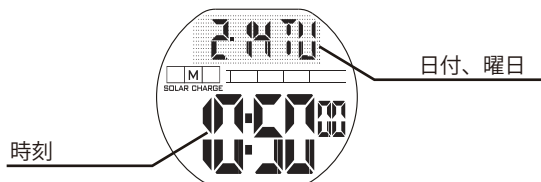


※いずれのモードでも、1分間操作をしなければ自動的に時刻モードに戻ります 5

## B-1 時刻モード

### ■画面の見方

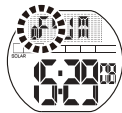
時刻モード中は上段に日付と曜日、下段に時刻が表示されます。  
Cボタンを押すと、ボタンを押している間だけ年を表示します。



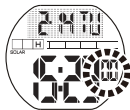
### ■時刻の設定方法

1. 時刻モードになっていることを確認してください。  
Aボタンを長押しすると設定画面に切り替わり、画面上段に「SUM」と表示されサマータイムのonまたはofが点滅します。

2. サマータイムのON/OFFをCボタンかDボタンで切り替えます。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



3. 秒が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値が00にリセットします。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。

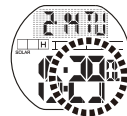


4. 時が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。

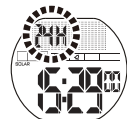


## B-1 時刻モード

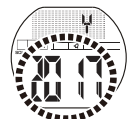
5. 分が点滅します。  
CボタンもしくはDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



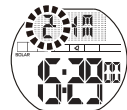
6. 上段に時刻の表示方法 (12H / 24H) が点滅します。  
CボタンかDボタンで切り替えます。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



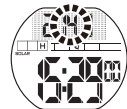
7. 上段に「Y」と表示され、下段に年が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



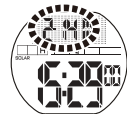
8. 上段右に「M」と表示され、月が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



9. 上段右に「D」と表示され、日が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



7. 上段の日付が点滅します。  
日付の表示方法 (M / D) をCボタンかDボタンで切り替えます。



「M」は「月-日」、「D」は「日-月」の表示です。  
Aボタンを押すと設定を完了し時刻モードに戻ります。

※ どの設定中でもAボタンを押すと設定を完了し時刻モードに戻ります。  
※ 曜日は設定した年月日に応じて自動で設定されますので設定の必要はありません。

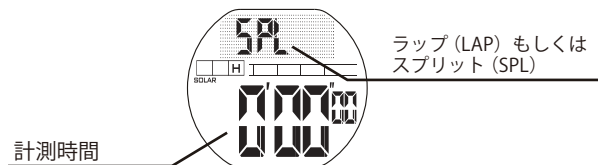
## C-1 ストップウォッチモード

### ■ストップウォッチモードについて

ストップウォッチモードでは時間の計測の他に、スプリットタイム/ラップタイムの計測ができます。

ストップウォッチモードの画面では、上段にスプリットタイム(SPL)またはラップタイム(LAP)が表示され、下段に計測時間が表示されます。

1/100秒単位で、最大99時間59分59秒まで計測が可能です。

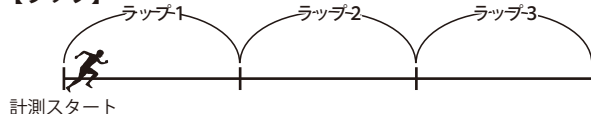


### ■ラップとスプリットについて

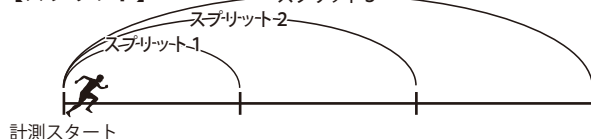
ある一定の距離ごとのタイムがラップタイムです。

スタート地点から任意の地点までの累計タイムがスプリットタイムです。

#### 【ラップ】



#### 【スプリット】



## C-1 ストップウォッチモード

### ■ラップ/スプリットタイムの切り替え方法

ストップウォッチモードになっていることを確認してください。

Aボタンを長押しすると設定画面に切り替わり、上段のSPLまたはLAPが点滅します。

CボタンもしくはDボタンを押すとSPLとLAPが切り替わります。

画面にLAPと表示されていればラップ、SPLと表示されていればスプリットが選択された状態です。

選択終了後、Aボタンを押すとストップウォッチモードに戻ります。

※スプリットとラップを切り替えると、ストップウォッチ確認モードの記録は自動的に消去されます (P11)

### ■時間の計測方法 (ラップタイム、スプリットタイム共通)

ストップウォッチモードになっていることを確認してください。

Cボタンを押すと、計測がスタートします。

Aボタンを押すと、計測がストップします。

計測がストップしている状態でCボタンを押すと、計測を再開することができます。

計測を終了、計測したタイムをリセットするには、計測がストップしている状態でAボタンを押します。

## C-1 ストップウォッチモード

### ■ラップタイムの計測方法

ラップを選択した状態でCボタンを押し、ストップウォッチの計測をスタートします。

計測中にCボタンを押すと、ラップタイムの計測ができます。

ラップタイムは2秒間画面に表示され、2秒後に自動的に計測画面に戻ります。

この腕時計では、20個までのラップタイムが自動で保存されます。

21個以上ラップタイムを計測すると、1番最初のラップタイムから順に上書きされます。

(ラップタイムを99個以上計測した場合、ラップ番号は99の次が00に戻ります。)

Aボタンを押すと、ストップウォッチの計測がストップします。

### ■スプリットタイムの計測方法

スプリットを選択した状態でCボタンを押し、ストップウォッチの計測をスタートします。

計測中にCボタンを押すと、スプリットタイムの計測ができます。

スプリットタイムは2秒間画面に表示され、2秒後に自動的に計測画面に戻ります。

この腕時計では、20個までのスプリットタイムが自動で保存されます。

21個以上スプリットタイムを計測すると、1番古いスプリットタイムから順に上書きされます。

(スプリットタイムを99個以上計測した場合、スプリット番号は99の次が00に戻ります。)

Aボタンを押すと、ストップウォッチの計測がストップします。

## D-1 ストップウォッチ確認モード

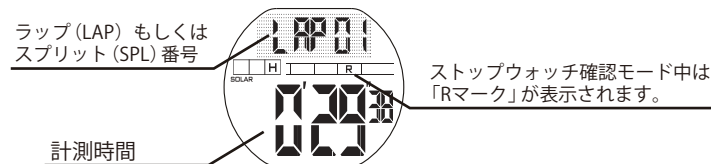
### ■ストップウォッチ確認モードについて

ストップウォッチ確認モードでは、ストップウォッチモードで計測した直近のスプリットタイム/ラップタイムのいずれかを確認できます。

上段にラップ、もしくはスプリットの番号、下段にその計測タイムが表示されます。

※ストップウォッチモードで新たな計測を開始すると、ストップウォッチ確認モードの記録は自動的に新しいものに上書きされます。

※ストップウォッチモードでスプリットとラップを切り替えると、ストップウォッチ確認モードの記録は自動的に消去されます。



### ■確認方法

ストップウォッチ確認モードに入ると、一番最初のスプリットタイム/ラップタイムが表示されます。

Cボタンを押すと次の記録、Dボタンを押すと前の記録が表示されます。

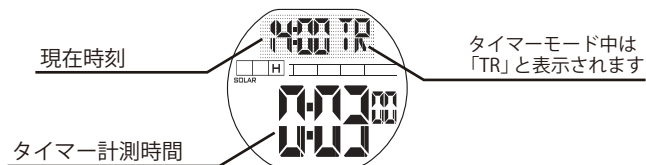
## E-1 タイマーモード

### ■タイマーについて

タイマーモードでは、設定した時間から0秒になるまでを計測することができます。

最大99時間59分59秒まで設定できます。

計測時間を設定すると、その時間が保存されます。



### ■使用方法

P13の方法にしたがって計測時間を設定します。

Cボタンを押すとタイマーがスタートします。

もう一度Cボタンを押すとタイマーがストップします。

タイマーがストップしているときにAボタンを押すとタイマーがリセットされ、設定した時間に戻ります。

※タイマーの残り時間の表示は、1時間以上の場合は「時、分、秒」、1時間未満の場合は「分、秒、1/100秒」に切り替わります。

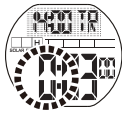
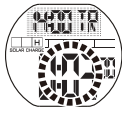
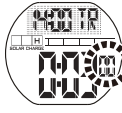
### ■タイマーのアラーム音

タイマーが残り0秒になると、10秒間音が鳴ります。

いずれかのボタンを押すと音は止まります。

## E-1 タイマーモード

### ■タイマー計測時間の設定方法

1. タイマーモードになっていることを確認してください。  
Aボタンを長押しすると設定画面に切り替わり、時が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
(長押しすると、数値を早く変更することができます)  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。
2. 分が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。
3. 秒が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
Aボタンを押すと設定を完了しタイマーモードに戻ります。

※設定中に1分間何も操作を行わなければ、タイマーモードに戻ります。

## F-1 アラームモード

### ■アラームモードについて

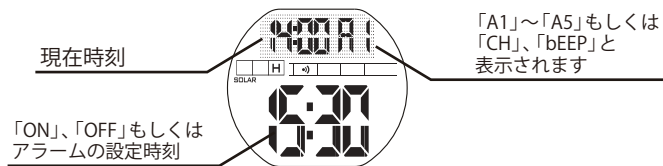
アラームモードでは5つのアラームと時報の設定、ボタン操作音の設定ができます。

アラーム1~5は、個別に設定することができます。

時報をONに設定すると、1時間ごとに音が鳴ります。

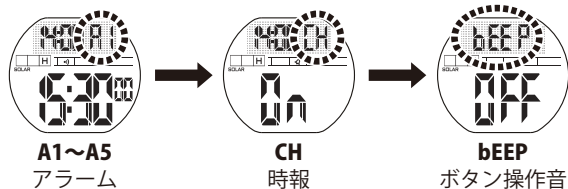
画面上段にはアラーム番号 (A1~A5)、時報 (CH)、ボタン操作音 (bEEP) のいずれかが、

下段には設定の「ON」、「OFF」、アラームがONの場合は設定時間が表示されます。



### ■アラーム、時報、ボタン操作音の選択

アラームモードでAボタンを押すたび、アラーム1~5、時報(CH)、ボタン操作音(bEEP)の順番で切り替わります。



## F-1 アラームモード

### ■ON/OFFの切り替え

各アラーム、時報、ボタン操作音を選択中にCボタンを押すと、ON/OFFの切り替えができます。

画面にアラームのアイコン (●) が表示されていれば、アラームがONの状態です。

画面にベルのアイコン (🔔) が表示されていれば、時報がONの状態です。

### ■アラーム時刻の設定方法

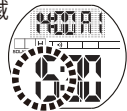
1. 設定を行うアラームをアラーム1~5から選択してください。

Aボタンを長押しすると設定画面に切り替わり、時が点滅します。

CボタンかDボタンで数値を変更します。

(長押しすると、数値を早く変更することができます)

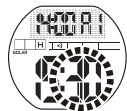
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。



2. 分が点滅します。

CボタンかDボタンで数値を変更します。

Aボタンを押すと設定を完了しアラームモードに戻ります。



※アラームの時刻設定をすると、自動的にアラームがONになります。

※設定中に1分間何も操作を行わなければ、アラームモードに戻ります。



## G-1 デュアルタイムモード

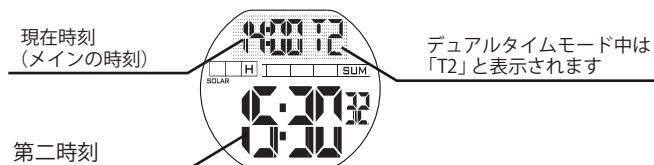
### ■デュアルタイムモードについて

海外の時刻など、時刻モードで使っている時刻とは異なる時刻(第二時刻)を設定し、確認することができます。

デュアルタイムモードの画面では、画面上段にメインの時刻、画面下段に第二時刻が表示されます。

デュアルタイムで設定ができるのは、サマータイムのON/OFFと時と分(30分ごと)のみです。

秒はメインの時刻と同じになります。



### ■デュアルタイムの時刻の設定方法

1. デュアルタイムモードになっていることを確認してください。  
Aボタンを長押しすると設定画面に切り替わり、画面上段に「SUM」と表示されサマータイムのonまたはofが点滅します。
2. サマータイムのON/OFFをCボタンかDボタンで切り替えます。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。
3. 時が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
設定が完了したらBボタンで次へ進みます。
4. 分が点滅します。  
CボタンかDボタンで数値を変更します。  
Aボタンを押すと設定を完了しデュアルタイムモードに戻ります。

※設定中に1分間何も操作を行わなければ、デュアルタイムモードに戻ります。

## H-1 ソーラー充電電池について

### ■電池残量表示

画面左に、電池残量の目安が表示されています。

電池残量が低下すると、使用できる機能も制限されます。

電池残量表示	電池残量	使用できる機能
	フル充電状態	全ての機能が使用可能
	電池残量が十分にある	全ての機能が使用可能
	電池残量が残り少ない	時刻モード、ストップウォッチモード、ストップウォッチ確認モード、デュアルタイムモードが使用可能です。 タイマーモードはカウントダウンはしますが、0秒に到達しても音は鳴りません。 アラーム・時報・ボタン操作音はONに設定されていても鳴りません。 Dボタンを押してもバックライトが点灯しなくなります。

## ■充電状況表示

電池残量表示の下の「SOLAR」と「CHARGE」は、状況に応じて以下のように表示されます。



### SOLAR

点灯しているときは光を検知しています。  
光が弱い時には表示されません。



### CHARGE

点灯しているときは充電されています。  
点滅しているときは、電池残量が非常に少なくなっているため、直ちに光の当たる場所に腕時計を置き、充電を開始してください。  
電池が十分に充電されているか、光が弱い時には表示されません。

## ■充電時間の目安

充電に要する時間の目安は以下の表を参考にしてください。

使用環境	明るさ (ルクス)	一日動作するのに 必要な充電時間	フル充電までに必要な最長時間		
			L	M	H
太陽光(晴れ)	50000	20分	210時間	52時間	8時間
太陽光(屋内)	10000	55分	560時間	140時間	21時間
太陽光(曇り)	5000	1時間40分	1000時間	250時間	38時間
蛍光灯	500	9時間	5600時間	1400時間	214時間

※一日にアラームやタイマーなどの音が10秒間、バックライトを3回(合計9秒)使うことを想定した場合